半田市 **蔵出し情報** 報道機関提供資料

問合わせ	新美南吉記念館 館長　遠山　光嗣 担当　堀崎　倫弘 ０５６９－２６－４８８８

令和２年６月２日提供　（事前情報・事後情報）

名　称	ベラルーシの子どもたちが描いた 新美南吉読書感想画展
日　時	令和２年６月２日（火）～令和２年８月２日（日）
場　所	新美南吉記念館展示室（半田市岩滑西町１－10－1）
内　容	昨年、東ヨーロッパのベラルーシ共和国にある日本文化情報センターから、ベラルーシの子どもたちが描いた新美南吉童話の読書感想画が送られてきました。そこで今回は、ベラルーシの文化を簡単に紹介したパネルとともに、その 16 枚の絵を展示します。 展示場所は記念館のエントランスホールで、展示室の外ですので、展示室観覧料はかかりません。どなたでも自由に見ていただけます。
担当者 情熱メッセージ	ベラルーシの子どもたちから見た「日本」の風景や、南吉作品への印象が現れた絵の数々を、ぜひお楽しみください！
別　紙	有
写　真	有

半田市企画課広報情報担当
０５６９－８４－０６０３

●絵を描いてくれたのは、ベラルーシ共和国の首都ミンスクにある、国立青少年教育センター所属・ハーモニー絵画教室の子どもたちです。この教室では以前ベラルーシ語の南吉童話集を読み聞かせる会があり、授業の一環として、南吉童話を読んだ感想を絵にしてくれました。

●ベラルーシでは、ベラルーシ語とロシア語の南吉童話集が出ています。いずれもミンスク市にある日本文化情報センターが翻訳・発行したもので、ベラルーシのほか、ロシア語圏の国々にある学校や図書館へ寄贈されました。同センターでは普段から日本語教室に始まり、絵本や児童文学の翻訳、折り紙のワークショップなどを通して、ベラルーシの方に日本文化の紹介をされています。

●開催にあたっては、日本文化情報センター代表の辰巳雅子さんから、ベラルーシの風景・文化・料理などの写真を提供いただき、パネルにまとめました。

●新美南吉記念館は 6 月 2 日（火）から営業を再開します。本展のほかに、常設展及び 3 月 4 日（水）から中断していた「榊原澄香ペーパーアート展」（～6 月 28 日）もご覧になれます（有料）。

●本展をご覧いただくのに観覧料は必要ありませんが、現在新美南吉記念館は新型コロナウィルス感染拡大防止のために、入館カードの記入や、混雑時には入館をお待ちいただくことなどの制限を設けています。